

吉川義春教授 略歴・主な業績

略 歴

略 歴

1936(昭和11)年3月	京都市に生まれる。
1952(昭和27)年4月	堀川高等学校入学
1955(昭和30)年3月	同校卒業
1955(昭和30)年4月	立命館大学法学部入学
1959(昭和34)年3月	同校卒業
1994(平成6(年10月	立命館大学(法学博士)

職 歴

1959(昭和34)年10月	司法試験合格
1960(昭和35)年4月	司法研修所入所
1962(昭和37)年3月	司法研修所修了
1962(昭和37)年4月	大阪地方裁判所判事補
1965(昭和40)年4月	静岡地方裁判所判事補
1968(昭和43)年4月	京都地方裁判所判事補
1971(昭和46)年4月	大阪地方裁判所判事
1975(昭和50)年4月	和歌山地方裁判所判事
1975(昭和50)年12月	津地方裁判所判事(兼務)
1978(昭和53)年4月	大阪高等裁判所判事職務代行
1980(昭和55)年4月	大阪高等裁判所判事
1981(昭和56)年4月	宮崎地方裁判所部総括判事
1984(昭和59)年4月	福岡高等裁判所判事
1985(昭和60)年4月	大阪高等裁判所判事
1988(昭和63)年4月	京都地方裁判所部総括判事
1991(平成3)年9月	欧州各国(イギリス, フランス, ドイツ, スイス, オーストリアなど)司法事情視察
1994(平成6)年3月	旭川地方裁判所所長判事兼同家庭裁判所所長判事

吉川義春教授 略歴・主な業績

1996(平成8)年4月 大阪高等裁判所部総括判事
2001(平成13)年3月 定年退官
2001(平成13)年4月 立命館大学法学部教授就任
2004(平成16)年4月 立命館大学法務研究科教授就任

所属学会
日本民事訴訟法学会

主な業績

著 書

- 『取締役の第三者に対する責任』[博士学位論文](単著)
日本評論社(1986年8月)
『取締役の第三者に対する責任』(塩田親文先生との共著『総合判例研究叢書商法(11)』)
有斐閣(1968年1月)

論 文

- 「郵便損害賠償論」
司法研修所報29巻127頁(1962年10月)
「判例総合研究取締役の第三者に対する責任」
民商法雑誌52巻1号～5号(1965年4月～1966年11月)
「船舶所有者の使用者責任と船長の海員監督責任(一)(二)」
民商法雑誌61巻2号, 4号(1969年11月, 1970年1月)
「訴訟行為をさせることを主たる目的となされた手形裏書と手形抗弁」
民商法雑誌62巻1号(1970年4月)
「代表取締役の職務一任と相当因果関係」
民商法雑誌64巻4号(1971年7月)
「手形偽造の表見代理と使用者責任」
民商法雑誌65巻1号～66巻3号(1971年10月～1972年3月)
「無因債務契約をめぐる若干の研究(一)～(三)」
判例タイムズ345号～347号(1977年5月～7月)

- 「交付欠缺の抗弁 裁判実務からみた手形法の基礎理論」
判例タイムズ299号(1973年11月)
- 「取締役の第三者に対する責任(一)(二)」
法と権利:末川先生追悼論集;2巻・民商法雑誌78巻臨時増刊号,83巻2号
(1978年5月,1980年11月)
- 「手形の無因性(一)(二)」
民商法雑誌77巻5,6号(1978年2,3月)
- 「公示催告中の約束手形金債権に対する執行方法」
民商法雑誌79巻3号(1978年12月)
- 「手形金請求訴訟の訴訟物」
ジュリスト臨時増刊民事訴訟法の争点(1979年3月)
- 「有限会社の社員総会不存在確認訴訟と訴権濫用」
民商法雑誌80巻5号(1979年8月)
- 「偽造裏書と正当な理由」
商事法務882号(1980年9月)
- 「代表取締役の職務懈怠と責任(一)~(四)」
判例タイムズ413,417,420,482号(1980年7,9,10月,1983年2月)
- 「裁判長の氏名を欠く口頭弁論調書の効力」
判例タイムズ臨時増刊472号(1982年9月)
- 「訴の主観的予備的併合」
判例タイムズ465号(1982年6月)
- 「取締役の対第三者に対する責任をめぐる訴訟法上の諸問題」
民事訴訟法雑誌28号(1982年2月)
- 「除権判決の株式善意取得者に対する影響」
商事法務548号(1982年8月)
- 「経営一任・監視監督義務違反と因果関係」
判例タイムズ490号(1983年5月)
- 「取締役の権限強化と議事録」
改正会社法の諸問題(1983年5月)
- 「商法35条所定の商業帳簿の提出義務者」
商事法務982号(1983年8月)
- 「各目的取締役の地位と責任 上中下」
判例タイムズ520,521,523号(1984年5,6月)

- 「基本法コンメンタール民事訴訟法」
129条, 130条, 375～381条 (1985年10月)
- 「トラスト・レシート(T/R)をめぐる仮処分事件」
外国為替判例研究(塩田親文編)(1987年9月)
- 「名目的取締役・表見取締役・事実上の取締役」
企業法判例の展開: 本間輝雄先生・山口幸五郎先生還暦記念(1988年9月)
- 「開催停止の仮処分命令に違反してなされた株主総会議決の効力」
私法判例リマックス1号(1990年7月)
- 「因果関係の立証」
裁判実務大系第17巻医療過誤訴訟法 青林書店(1990年3月)
- 「航海船と内水船などの曳船列と海商法の適用」
判例タイムズ735号(1990年10月)
- 「不実の商業登記と商法14条」
総合判例研究・商業登記: 塩田親文先生還暦記念論文集(1991年1月)
- 「宗教法人内部の懲戒処分の効力」
判例タイムズ762号(1991年9月)
- 「取締役の義務と責任に関する外国判例の研究(一)(二) 英国判例(1)(2)(3)」
立命館法学228, 229号(1993年9, 10月)
- 「取締役の義務と責任に関する外国判例の研究(三)(四) 米国判例(1)(2)」
立命館法学236, 237号(1994年12月, 1995年1月)
- 「取締役の義務と責任に関する外国判例の研究(五・完) ドイツ判例(1)(2)」
立命館法学238号(1995年3月)
- 「取締役の第三者に対する責任の理論問題」
立命館法学: 塩田親文・井戸田侃教授退職記念論文集(1994年3月)
- 「持分の譲渡と社員先買権」
現代有限会社法の判例と理論(1994年10月)
- 「第七編 公示催告手続」
新判例コンメンタール民事訴訟法6巻(1995年9月)
- 「取締役の職務停止・代行者選任の仮処分・取締役の違法行為差止めの仮処分」
民事保全講座3巻(1996年12月)
- 「取締役の第三者に対する責任 損害論と株主の第三者性」
現代裁判法大系17巻会社法 新日本法規(1999年1月)

「株主総会決議不存在確認訴訟の管轄と会社」

私法判例リマックス24号 日本評論社(2002年2月)

「判例評論最新判例批評(41)株主代表訴訟において、会社からAへの利益供与につき、一部の元取締役の善管義務が認められ、一億八〇〇〇万円の損害賠償が命じられた事例 旧三菱石油株主代表訴訟控訴審判決(東京高判14.4.25)」

判例時報1815号(2003年6月)

判例研究

外国為替判例研究(三)

買取銀行指定のある取消不能信用状に基づく荷為替手形の非指定銀行による買取等
立命館法学148号(1980年3月)

外国為替判例研究(五)

輸出向楽器の売主が買主を代位して銀行に対し輸出円貸代金振込依頼の契約解除に基づく取立円貸代金の返還請求をする債権者代位訴訟と銀行の買主に対する相殺の抗弁

立命館法学155号(1981年5月)

外国為替判例研究(九)

トラスト・レシート(T/R)をめぐる仮処分事件

立命館法学163号(1983年1月)

外国為替判例研究(一三)

外国送金委託契約における送金依頼人と被仕向銀行の関係及び外国送金の依頼人が仕向銀行指定の数銀行から被仕向銀行を指定した場合と被仕向銀行の受取人への入金通知懈怠行為に対する仕向銀行の責任

立命館法学181号(1986年2月)

商業登記判例総合研究(四)

取締役でないのに不実の取締役就任登記に承諾を与えた者と商法14条の類推適用
立命館法学200号(1988年12月)

担当した主な訴訟

取締役の第三者に対する責任

担当判決：大阪地判1963年1月25日

判例時報348号33頁

(上告審：最大判1969年11月26日 民集23巻11号2150頁)

知らない間の借金相続事件(相続熟慮期間の起算点)

吉川義春教授 略歴・主な業績

- 担当決定：大阪高決1979年3月22日
判例時報938号51頁
判例タイムズ380号72頁
金融法務事情892号33頁
金融商事判例567号20頁
(上告審：最判1984年4月27日 民集38巻6号698頁
ただし、これは担当事件の本案判決)
- 不法行為の長期期間(除斥期間か時効期間か)と権利濫用
担当判決：福岡高判1984年9月28日
判例時報1159号108頁
判例タイムズ542号214頁
訟務月報31巻5号1176頁
(上告審：最判1989年12月21日 民集43巻12号2209頁)
- 衆議院議員選挙の一票の価値
担当判決：大阪高判1984年11月30日
行裁集35巻11号1846頁
判例時報1142号7頁
判例タイムズ541号99頁
- 社会福祉通知教示義務訴訟
担当判決：京都地判1991年2月5日
判例時報1387号43頁
判例タイムズ751号238頁
- 京都君が代訴訟
担当判決：京都地判1992年11月4日
判例時報1438号37頁
判例タイムズ799号258頁
- 京都駅ビル景観訴訟
担当判決：京都地判1993年11月5日
判例地方自治127号72頁
- 食糧費違法訴訟(いわゆる6000円判決)
担当判決：大阪高判1996年11月22日
判例タイムズ927号115頁
- 教育実績
学部教育実績
静岡大学人文学部法経学科
担当科目：民事訴訟法(1965年4月～1966年3月)
- その他の教育実績
立命館大学法職課程
担当科目：商法講義(1987年5月～1988年3月)

立命館法学 2005年6号(304号)

京都地方裁判所

司法修習指導官(1988年4月~1992年3月)